

ゲノム情報による各個人に最適な医薬投与設計支援システムの開発 (2024年度～2025年度)

作成/更新：2025年2月

事業目的

本事業では、弊社による一連の特許の内容方針を基盤に、従来の遺伝子検査システムにおける技術的限界や課題の克服により、医療従事者が、遺伝学やゲノム科学の専門知識を要せずとも、各患者に固有の遺伝型に基づいて、高精度かつ簡便・迅速な方法で、各患者に最適な医薬の投与設計を支援する「ゲノム-投与設計支援システム (g M S)」を開発し、個別化医療の普及促進に貢献する。

g M S : genome Medication decision support Systemの略称

事業内容

弊社による一連の特許技術に基づき、

＜ステップ1＞ 各個人のゲノム情報から、高精度かつ簡便・迅速な方法で、各個人に最適な意思決定を支援するシステムを構築します。

＜ステップ2＞ 医薬の投与設計に適用することにより、g M Sの開発を進めていきます。

開発したg M Sにより、従来からの皆一律の投与設計を、高精度かつ簡便・迅速な方法で、各患者に適した投与設計に変換決定することが可能となります。

【事業関連の自社知財状況】特許取得済＋特許出願中 合計4件

事業成果

上記「事業内容」＜ステップ1＞ 各個人のゲノム情報から、高精度かつ簡便・迅速な方法で、各個人に最適な意思決定を支援する「ゲノム-意思決定支援システム(gDS)」の試作プロダクト構築を進めております。

ヒトゲノム配列決定後の意思決定に有効なツールとして、処方医薬の選択をはじめ、幅広い領域で適用可能なシステムを目指しております。

事業者情報

ゲノム・ファーマケア株式会社
(Genome PharmaCare Co.,Ltd.)

所在地：静岡県浜松市

設立年：2018年



概要図等

